

3類型	鋳工業品	番号	8-26-001
地域資源名	大川木工製品	認定日	平成26年7月7日
地域	福岡県久留米市、柳川市、八女市、筑後市 大川市、みやま市、大木町、広川町	所管省庁	経済産業省

事業名：新たな木工技術を活用した地震災害に備えたテーブルの開発と 販路開拓

会社名：株式会社星野民藝

所在地：福岡県八女市星野村11662-11

連絡先：TEL:0943-52-2720
FAX:0943-52-2724

H P: <http://www.hoshinomingei.com>

事業概要(新たな活用の視点)

大川木工製品の木工技術を活用して、地震災害に備える強度と軽さを有する国産桧を製材し、独自の乾燥工程と特許申請中の技術、更に意匠登録をして開発を行った。災害時に必要な防災用品を天板下に装備した機能と利便性とデザイン性に優れた地震災害に備えたテーブルは他に例を見ない。



売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

家庭や施設に於いて日々身近に利用できるテーブルに、地震災害時に備えた機能を有している商品である。販売価格は、日常的に用いる国産桧の温もりのあるテーブルとしてのみと考へても同等の価格帯に設定している。そのため、高品位なテーブルとしての競争力が更に増し、優位性も高いものとなっている。

◆市場性

国内の買い替え需要は、約20万個/年となっており、地震災害に対する国民の意識が高まる状況の中において、機能と利便性とデザインを備えている本事業商品への利用者やバイヤーの評価は高く、子供を抱える家庭や、高齢者や福祉施設等の方々をターゲットにした市場からの期待は高い。

◆販路

従来からの百貨店の催事や自社の展示会だけでなく、ホームメーカー、家具専門店、防災関連商社、通信販売に力点を置き、地震災害に高い意識を置く地域を重点的に販路開拓する計画である。

地域資源における関係事業者との連携

大川木工家具の伝統を受け継ぎ民藝家具として発展してきた過程において、星野村との人的文化的交流が深く、全国のお客様を星野村にお招きできる。また、大川家具工業会、福岡県工業技術センター、福岡県中小企業団体中央会、中小企業振興センターの支援を仰いでいる。